

平成30年度
農林水産省
食料産業
局長賞

個人部門

澤岬 カズ子 沖縄県

紅いもタルトを発端にした 沖縄観光の振興

村おこし事業として昭和31年に読谷村の特産品だった紅いもを使用した「元祖紅いもタルト」を開発しました。開発同時のネックだった紅いもの紫色をあえて活かし、また、芋の葉が風にサワサワ揺れるのを表現するように波打つように紅いもペーストを絞りだす工夫を凝らし、かつ無添加・無着色にこだわっています。

当初10戸だけだった契約農家も140戸にまで拡大し、紅いもの産地化とともに生産者の所得向上にも繋がっています。

今では、お菓子のテーマパーク「御菓子御殿」等の観光複合施設を展開し、沖縄県のお土産産業の創出と伝統・歴史、観光の振興に貢献しています。



御菓子御殿



紅いもタルト



製造過程

平成30年度
全国地産地消
推進協議会
会長賞
生産部門

有限会社岩谷水産 和歌山県

海と山の融合による 「ブランド魚」の開発で地域貢献



和歌山県の特産物である「梅」を配合させた飼料を活用した「紀州梅まだい」というブランド魚を開発しました。

ブランド化促進活動における取り組みや実績が評価され、「プレミア和歌山」という県産品のブランド認定もされています。

全国及び海外の展示会に参加し、商品のPR活動とともに、和歌山県の情報発信も行っています。また、県内のゼミで講演するなど、地元地域や県内の学生に向けて「紀州梅まだい」の取り組みを生産者自らが発信することによって、地場産業を未来へ繋いでいます。



「紀州梅まだい」



出荷の風景



地域を守る若者同士